

— AI活用方法事例紹介 —



AI研修を受けるメリット

ChatGPTやGoogleGeminiなど、AIを企業で活用する事は今後必須！
ただ、学ぶ場所、学ぶ機会がなく、独学で皆勉強している。

本研修を受ける事で、ChatGPTやGoogleGeminiを上級レベルで使い倒せるようになります。

AIを使える事で、業務の短縮、既存事業の業務改善、新規事業への取り組みなど多くの可能性を見出せるようになります。

思った以上に、AIを勉強したいという従業員の方が多く、従業員満足度が上がります。2026年3月末まで助成金が続く為、その間社員は学び続ける事ができる。

まだChatGPTを使ってない人は「人生を悔い改めた方がいい」——孫正義節が炸裂

🕒 2023年10月04日 19時00分 公開

[山川晶之, ITmedia]



印刷



見る



Share



263



13

「ChatGPTは何回もテレビにも新聞にも雑誌にも出ているのに、それを自分自身で毎日活用しないと。もうそれは電気を否定するとか自動車を否定する人と同じ」——10月4日に東京都港区で開催された「Softbank World」の基調講演で登壇したソフトバンクグループ代表取締役会長兼社長の孫正義氏は、“孫節”を効かせながら生成AIの威力と、AGI（汎用人工知能）が登場する未来について語った。



■ メール(チャット)文面の作成



【目的】

社内だけでなく、社外宛てに簡潔で明確なメッセージを迅速に伝える。

【使用ツール】 ChatGPT / Gemini

【AI活用後作業効率 (例)】

手作業の場合

AIツールを活用した場合

- 文面作成: 約15分 ⇒ 約5分(10分の短縮)
※メール1通に対しての時間です。

■ SNS活用・効率化



【目的】

ターゲットオーディエンスに効果的にリーチし、ブランドの認知度を高める。

【使用ツール】 ChatGPT / Copilot / Adobe Firefly

【AI活用後作業効率 (例)】

- | | 手作業の場合 | | AIツールを活用した場合 |
|--------------|--------|---|----------------|
| ● 投稿アイデア1年分: | 約2日 | ⇒ | 約1時間(15時間弱の短縮) |
| ● コンテンツ作成: | 約2時間 | ⇒ | 約5分(115分の短縮) |
| ● オリジナル画像作成: | 2時間 | ⇒ | 約1時間 |

■ 新商品(サービス)アイデア出し

【目的】

競争力を維持し、市場の変化に対応するために新しいアイデアを生み出す。
新商品やサービスを導入することで新たな市場を開拓し、売上を増加させる。

【使用ツール】 ChatGPT / Gemini / Copilot / perplexity / Adobe Firefly

【AI活用後作業効率(例)】

※有効な新商品のアイデア出しは、従来マーケティングの知識が必須でした。

手作業の場合

AIツールを活用した場合

- | | | | |
|----------------|-----|---|----------------|
| ● 市場調査とトレンド分析: | 約2日 | ⇒ | 約1時間 (15時間の短縮) |
| ● アイデア出し: | 約1日 | ⇒ | 約1時間 (7時間の短縮) |
| ● レポート制作: | 約1日 | ⇒ | 約1時間 (7時間の短縮) |

■ 市場調査・トレンド分析



【目的】

市場の規模、成長率、競合状況を把握し、
市場の特性や動向を理解することで戦略の基盤を作る。

【使用ツール】 ChatGPT / Gemini / perplexity / (非AIツール) Google Trends

【AI活用後作業効率 (例)】

手作業の場合

- データ収集: 約40時間
- データ分析: 約80時間
- レポート作成: 約20時間

AIツールを活用した場合

- ⇒ 約4時間 (36時間の短縮)
- ⇒ 約8時間 (72時間の短縮)
- ⇒ 約2時間 (18時間の短縮)

■ HP作成



【目的】

企業や個人のブランドをオンラインで効果的に表現し、認知度を高める。

製品、サービス、イベントなどの情報を提供し、顧客との効果的なコミュニケーションを図る。

【使用ツール】 ChatGPT / Gemini / Copilot

【AI活用後作業効率 (例)】

手作業の場合

AIツールを活用した場合

- | | | | |
|------------------|-------|---|------------------|
| ● 構成: | 約24時間 | ⇒ | 約1時間 (25時間の短縮) |
| ● コンテンツ生成: | 約40時間 | ⇒ | 約2時間 (38時間の短縮) |
| ● SEO対策を踏まえた文章作成 | 約8時間 | ⇒ | 約1時間 (7時間の短縮) |
| ● 新着情報の更新 | 約2時間 | ⇒ | 約30分 (1時間30分の短縮) |

■ LP作成



【目的】

購入、問い合わせ、登録などを促進し、コンバージョン率を高める。

新製品やサービスの特徴や利点を明確に伝えるための集中した情報提供。

【使用ツール】 ChatGPT / Gemini / Copilot

【AI活用後作業効率 (例)】

	手作業の場合		AIツールを活用した場合
● 構成の作成:	約24時間	⇒	約2時間(22時間の短縮)
● コンテンツ生成:	約24時間	⇒	約2時間(22時間の短縮)
● デザイン生成:	約24時間	⇒	約3時間(21時間の短縮)

※システム構築やコーディングは外注にて制作

■ 顧客管理



【目的】

顧客データを基に適切な提案メッセージを作成する

【使用ツール】 ChatGPT／Excel

【AI活用後作業効率 (例)】

手作業の場合 AIツールを活用した場合

- 顧客データ分析: 約8時間 ⇒ 約1時間(7時間の短縮)
- メッセージ作成: 約1時間 ⇒ 約30分(1時間30分の短縮)
- アンケート分析: 約16時間 ⇒ 約1時間(15時間の短縮)

■ 広告作成・広告運用①

【目的】

自社の商品やサービスを、顧客となり得る人に幅広く認知させる

【使用ツール】: ChatGPT / Gemini / Copilot / perplexity

【AI活用後作業効率 (例)】

- | | 手作業の場合 | | AIツールを活用した場合 |
|---------------|--------|---|-----------------|
| ● 最適な広告施策の策定: | 約8時間 | ⇒ | 約30分(7時間30分の短縮) |
| ● コンテンツ生成: | 約24時間 | ⇒ | 約2時間(22時間の短縮) |

■ 広告作成・広告運用②(SEO対策)

【目的】

検索エンジンで上位表示を狙う為にホームページの文章中にキーワードを盛り込むなどの対策を行う。

【使用ツール】: ChatGPT / Gemini / Copilot

【AI活用後作業効率 (例)】

- SEO対策用に文章のリライト: **手作業の場合** 約8時間 ⇒ **AIツールを活用した場合** 約1時間(7時間の短縮)

■ プレスリリース作成



【目的】

自社の新しいサービスをプレス(マスメディア)に情報提供するサイトに投稿する。

【使用ツール】 ChatGPT / Gemini

【AI活用後作業効率 (例)】

- コンテンツ生成: 手作業の場合 約8時間 ⇒ AIツールを活用した場合 約1時間(7時間の短縮)

■ パーソナライズド提案



【目的】

顧客に合った提案を行う。

【使用ツール】 ChatGPT / Gemini

【AI活用後作業効率 (例)】

- | | 手作業の場合 | | AIツールを活用した場合 |
|---------------|--------|---|-----------------|
| ● 提案内容の構成: | 約4時間 | ⇒ | 約30分(7時間30分の短縮) |
| ● トークスクリプト作成: | 約3時間 | ⇒ | 約1時間(2時間の短縮) |